

9月6日、6者が実行委員会

県立高校の統廃合を許さない 9・29県民のつどい 開催決定

9月6日、「9・29県民のつどい」へ向けた実行委員会が開かれました。「ゆきとどいた教育をすすめるつどい」の後、「県立高校の統廃合を許さない9・29つどい」を開催することを決めました。

主催の6者

彦根・愛知・犬上の高校を守る会 湖北の高校を守る会
信楽高校を守り、より発展させる会
滋賀の障害児教育をよくする会(スマイルの会)
ゆきとどいた教育をすすめる会 県立高校の統廃合を考える会

実行委員会では、これまでのとりくみと情勢を交流、集会の成功を誓い合いました。

「野洲養護の分校をろう話学校の敷地に持ってくる案に対して、スマイルの会、親が動いた。その結果、当初の案が白紙に戻りつつある。親がつながると、いったん決めた案が覆される情勢だ。親の力のすごさをみた。」(スマイルの会)。

「長浜市は9月25日の教育検討委員会で第2次提言が完成する。長浜では、これが出るまでは再編原案が発表されないとの観測が出ている。県が、長浜北高の伝統を受け継ぎ、英語教育をすすめる単独普通科高校をつくる、と言い出したので、おかしいと思っていた。そしたら、県は、急遽、産業教育審議会を開いて、長浜高校の福祉学科を廃止する方向を打ち出した。いろんな困難さを含みつつも、みんなでがんばって実績もあげてきた。統廃合の邪魔になるから福祉学科をつぶすとは、いかにもひどいやり方だ。」(湖北の会)

「親と地域の声の高まりを受けて、信楽の分校化、長浜北星の定時制廃止、ろう話学校への分校設置などは見直しの方向で動いている。9月29日のつどいに500人が集まり、全県の思いを持ち寄れば、長浜北高と彦根西高の廃校を止める力になる。仮に、この時点で廃校案が出されたとしても、まだ計画策定のための教育委員会があり、最後は県議会で一人ひとりの議員の態度が問われる。つどいが、これからの運動の出発になる」(考える会)

9・29県民のつどい

とき 9月29日(土)13:00~17:00

1部 13:00~ゆきとどいた教育をすすめるつどい

2部 14:40~県立高校の統廃合を許さない9・29県民のつどい

ところ Gネット滋賀大ホール



彦根 夏に23日間の行動、3万枚のチラシ配布 署名7,255筆

「彦根・愛知・犬上の高校を守る会」は、夏休み中、市内郡内で23日間の行動を展開し市民の中に「彦根西高校をつぶすな」の声を上げました。全域のチラシ配布と署名行動を6回、宣伝カーの運行18回、小中学校校門前でチラシと署名用紙の配布を5日間に7校で行いました。また、市長への申し入れや、彦根市、甲良町、多賀町、豊郷町、愛荘町への請願行動などに取り組んでいます。9月1日には、県労連大会参加者の協力も得て、19人が彦根駅前ではチラシを配布しました。配布したチラシはほぼ3万枚。集約した署名は7,255筆(9/5現在)です。今も、あちこちから署名が届けられています。

ストップ高校統廃合速報 2012年度第18号
2012/9/7 県立高校の統廃合を考える会

077-522-4965 FAX 077-522-4978

(掲示・増し刷り・回覧などで全教職員にお知らせください)